



国土交通省東北地方整備局

Tohoku Regional Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表

平成28年2月19日

国土交通省

福島河川国道事務所

## 郡山市において、阿武隈川沿川で初めて 「タイムライン(防災行動計画)」の公表を行いました

～台風など豪雨災害時の住民避難に備えて～

- 台風などの豪雨災害時に実施すべき行動を、予め時系列で整理した「タイムライン」について、別添のとおり郡山市が住民向けに公表しました。
- 郡山市では、学識者や住民等で構成する「郡山市総合治水対策連絡協議会」の中で、いち早く検討に着手しており、今後はタイムラインを活用しながら、的確な住民避難のための先を見越した防災行動を行います。

- ・ 国土交通省では、昨年12月に公表した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の中で、タイムライン策定等の「住民目線のソフト対策」を重点的に実施することとしています。
- ・ 阿武隈川上流では、既に沿川9市町村とタイムラインを作成のうえ共有していますが、今後も、洪水対応を積み重ねながら、適時、改善を図っていく必要があります。
- ・ 今回公表に至った郡山市をはじめ、引き続き、河川管理者の立場から支援致します。

《発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ》

＜ 問い合わせ先 ＞

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所  
TEL 024-546-4331(代表)

副所長(河川担当) <sup>ニヘイ</sup> 二瓶 昭弘(内線 204)

調査第一課長 <sup>オクナカ</sup> 奥中 智行(内線 351)

台風や前線の接近に伴う  
郡山市タイムライン（防災行動計画）の公表について

平成 28 年 2 月 19 日  
郡山市総務部防災危機管理課  
建設交通部河川課  
担当：馬場 憲太郎（河川課）  
TEL：924-2161（防災）  
TEL：924-2701（河川）

郡山市では、台風や前線などの襲来が予測可能な事象について大規模な水害等の発災前から各主体が迅速で的確な対応をとるためにタイムライン式行動計画を策定しました。

つきましては、下記のとおり公表します。

記

1 日 時 平成 28 年 2 月 19 日（金）

2 公 表 郡山市公式ウェブサイト

3 概 要 タイムライン（防災行動計画）とは、アメリカのハリケーン対策から生まれたプログラムであり、襲来が予測できる台風や前線などの事象に対して、被害の発災前から実施すべき対策を予め時系列で体系化したものです。

国土交通省が新たに策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の中で、タイムラインの策定を含む「住民目線のソフト対策」を重点的に実施することが位置付けられています。

「台風や前線の接近に伴う郡山市タイムライン（防災行動計画）」は、「郡山市地域防災計画」や「郡山市避難勧告等の判断・伝達マニュアル」などの防災に関わる計画と整合を図りながら、非常時又は事前の防災行動について時系列で見やすく示し、迅速かつ的確な対応ができることを目的としています。

4 事務担当

○タイムラインの運用について : 総務部防災危機管理課 TEL 924-2161  
○タイムラインの作成について : 建設交通部河川課 TEL 924-2701